

第8回通常総代会を開催し、2019年度事業報告、2020年度事業計画などを承認可決  
**2019年度総事業高は3,945億円(前年比100.9%)**  
**組合員数は355万人(前年比8万2,000人増)**

コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、理事長:新井 ちとせ、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、6月11日(木)に第8回通常総代会を開催し、2019年度事業報告、2020年度事業計画などの全議案が、賛成多数で承認可決されました。2019年度事業報告、2020年度事業計画の概要をご報告します。

＜2019年度決算概況(2019年3月21日～2020年3月20日、端数切り捨て)＞

2019年度事業報告のポイント

総事業高は3,945.5億円、商品供給高は3,781.7億円となりました。総事業高、商品供給高ともに前年を超過しました。経常剰余金は47.2億円と予算を超過しましたが、前年より減益となりました。

組合員数は8.2万人増えて355.3万人、組織率(世帯加入率)は26.9%、出資金は3.4億円増加し、669.3億円となりました。

	実績	予算比・差	前年比・差
総事業高	3,945.5億円	98.8%	100.9%
商品供給高	3,781.7億円	99.0%	100.5%
(宅配事業)	2,655.8億円	99.4%	99.9%
(店舗事業)	1,125.7億円	98.0%	102.0%
人件費	317.7億円	93.5%	99.4%
物件費	572.5億円	96.2%	101.7%
経常剰余金	47.2億円	+24.7億円	△7.9億円
組合員数	355.3万人	(期首差)	+8.2万人
出資金	669.3億円	(期首差)	+3.4億円

※ 組織率(世帯加入率): 組合員数(2020年3月20日現在) ÷ 各都県発表の世帯数(2020年3月1日時点)

【宅配事業】

「つかうほど、じぶんらしく。」を基本メッセージに、組合員のニーズに対応した商品案内の作成に努め、冷凍食品の品ぞろえの強化やミールキットの 카테고리を増やしました。より便利に誰もが利用しやすいECサイトを目指し、音声応答注文アプリによる「eフレンズ音声注文」サービスや、より短時間で買い物ができる注文方法「かんたん1分注文」サービスを開始しました。新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛に伴い、想定を超えるご注文をいただき、2020年3月は商品の欠品や配達遅れの遅れが多く発生しました。

【店舗事業】

「おいしさ」「健康」「簡便」「即食」「ならでは商品」「こだわり商品」の売り場コンセプトのもと、商品作り・売り場作りを進めました。3店舗の新規出店、4店舗を改装(全面改装3店、部分改装1店)しました。電子マネー機能付きポイントカード「ほぺたんカード」での支払いは供給高の20%を超えています。ネットスーパー「こいぶのねすば」は、3店舗目としてコープひばりが丘店で開始しました。移動店舗(千葉エリア)「ふれあい便」は利便性向上のため、新車両に切り替え、台風被害時にも生活のライフラインとしての役割を果たしました。

【商品・品質保証】

「コープならではの」品揃えとして、産直商品を原料とした加工商品や乳幼児向けの商品の開発を進めました。乳幼児向け商品「きらきらステップ」シリーズは常温品の販売を開始しました。2018年4月に開設した商品検査センターの見学や体験学習の参加者は累計で7,000人を超えました。

## 【福祉・サービス・エネルギー供給事業など】

福祉事業は、住み慣れた場所で自分らしく暮らせるように、在宅での介護サービスの提供に取り組みました。看護小規模多機能型居宅介護事業所「コープ夢みらい四街道」を開設しました。サービス事業「ライフなびネットショッピング」の登録者はコープデリグループ全体で22万人を超えました。エネルギー供給事業では「コープデリでんき」の利用者が5万人を超えました。2019年11月から都市ガス供給事業「コープデリガス」を開始しました。

## 【くらしと地域づくりの取り組み】

2019年9月～10月、台風で被害を受けた地域・産地への支援を行い、台風15号の募金は1.2億円、台風19号の募金は1.3億円が集まりました。コープみらい財団では、返済不要の奨学金給付事業で2020年から在校生にも枠を広げ、あらたに172人の奨学生を決定し、累計389人に給付を行っています。募金を寄せていただき事業を支える「奨学生応援サポーター」は1万4,000人を超えました。

### 2020年度事業計画のポイント

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、くらしへの影響が懸念されるなか、感染症拡大防止に努め、事業を継続し、組合員・消費者のくらしを守ることを優先に取り組みます。

	2020年度予算	前年比(差)
総事業高	3,947.2億円	100.0%
商品供給高	3,763.9億円	99.5%
(宅配事業)	2,664.2億円	99.6%
(店舗事業)	1,119.5億円	99.5%
経常剰余金	20.0億円	△27.2億円

### 【宅配事業】

より便利な利用制度・サービスの提供や魅力ある商品の品揃えなどさらに利用いただけるよう取り組み、改善を進めます。

### 【店舗事業】

組合員のふだんのくらしに貢献する商品・サービスの提供を進めます。ポイント活用を進めるとともに、クーポン発行など一人ひとりの利用に基づいたサービスを強化します。

### 【商品・品質保証】

安心して商品を利用いただくために生産から消費までのフードチェーン全体で安全性確保に取り組みます。生産者を支援する活動や「産直」商品、ライフスタイルやライフステージに対応し、選べる品揃えと地域ごとの特色に応じた対応を強化します。

### 【福祉事業】

利用者一人ひとりがその人らしく住み慣れた場所で暮らせるように、利用者の状態に応じて“自立を支援する”サービスの提供を行います。

## 【くらしと地域づくりの取り組み】

事業所での太陽光発電設備の設置や、事業で使用する電気の再生可能エネルギー割合を高めます。国内の貧困・格差問題（子どもの貧困・フードバンク・奨学金制度問題など）について学び、できることに取り組みます。

地域のニーズに沿っているいろいろな立場の人が集える様々な場（居場所）づくりを進めます。

#### 《生活協同組合コープみらい 概要》

【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5

【総事業高】 3,945億円 (2019年度)

【理事長】 新井 ちとせ (あらい ちとせ)

【事業エリア】 千葉県、埼玉県、東京都

【組合員数】 358万人 (2020年5月20日現在)

【ホームページ】 <https://mirai.coopnet.or.jp/>